

飛び出せ 学校

この新聞は、由布市東庄内小学校の昨年度5年生（佐藤英徳教諭・12人＝いずれも当時）が、大分合同新聞社の記者と一緒に作りました。

食を自然に生かした東庄内

太々高小学生新聞

発行者
由布市
東庄内小学校
5年生

わたしたちの住む由布市東庄内小学校校区は、緑がいっぱいで自然がとても豊かなところです。その自然を生かし、農業が盛んです。また、さまざまな産業も行われています。今回、わたしたちは、「米作り」と「むろおの会」によるイチゴビネガー作りについて調べ、新聞にまとめました。



がんばって作った米

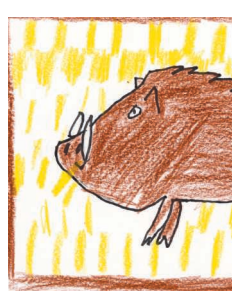


台風やインシンの苦勞がたくさん

わたしたちは、総合的な学習の時間に中山間の方々の協力のもと、米作りについて学習をしました。6月には、田植え体験をしました。田んぼの中は歩きつらく、腰を下げるのに苦労しました。また、一列真つ直ぐに苗を植えるのが難しかったです。手作業での田植えはとても大変で、時間も時間もかかるとわかりました。しかし、

とてもいい経験ができてよかったです。10月には、稲刈り体験をしました。稲刈りをする前に、中山間の方に、稲は真つ直ぐではなく、少し斜めに刈るとよいと教えてもらいました。教えてもらったことを意識して取り組みましたが、なかなかうまくいきませんでした。中でも大変だったことが「つみり」です。一つ目は太い稲を刈ることで、手間も時間もかかるとわかりました。しかし、

水管理だけでお米の収穫量がこんなに大きく変わることにびっくりしました。また、毎日多くの田んぼの水の管理を行っているという聞き、とても大変だと思いました。次に、米作りで大変なことを聞きました。米作りで一番大変なことはインシンの対策だそうです。インシンは米が良い状態になった時期に食べに来て田んぼを荒らすそうです。そうすると、米の採れる量が大きく減少してしまいます。そのため、インシンが入った田んぼを荒らしたりしないように、鉄の柵や、電気の流れる柵を設置するそうです。しかし、インシンはその柵を乗り越えて中に入ってくるそうです。毎年、インシンには大きく悩まされているとおっしゃっていました。久多良木さんの話を聞いて、水の管理やインシン対策など大変な仕事がたくさんあり、米作りは大変だと思いました。中山間の人たちは、農業をしている人たち、とてもすごいと思いました。



むろおの会

庄内町には、「むろおの会」という会があります。わたしたちは、「むろおの会」と会が行っている取り組みについて、会長の後藤泉次さん(70)と事務局長の田辺祐次さん(64)にお話を聞きました。後藤泉次さん「むろおの会」は、少子高齢化が進み、人が減って元気がなくなってきた町を活性化させるために2016(平成28)年に立ち上げたそうです。「むろおの会」という名前の由来は由布市庄内町五ヶ瀬室小野という地名からきていて、室小野の部分を平仮名表記にしたそうです。現在は10人で活動しているそうです。「むろおの会」では、イチゴビネガー

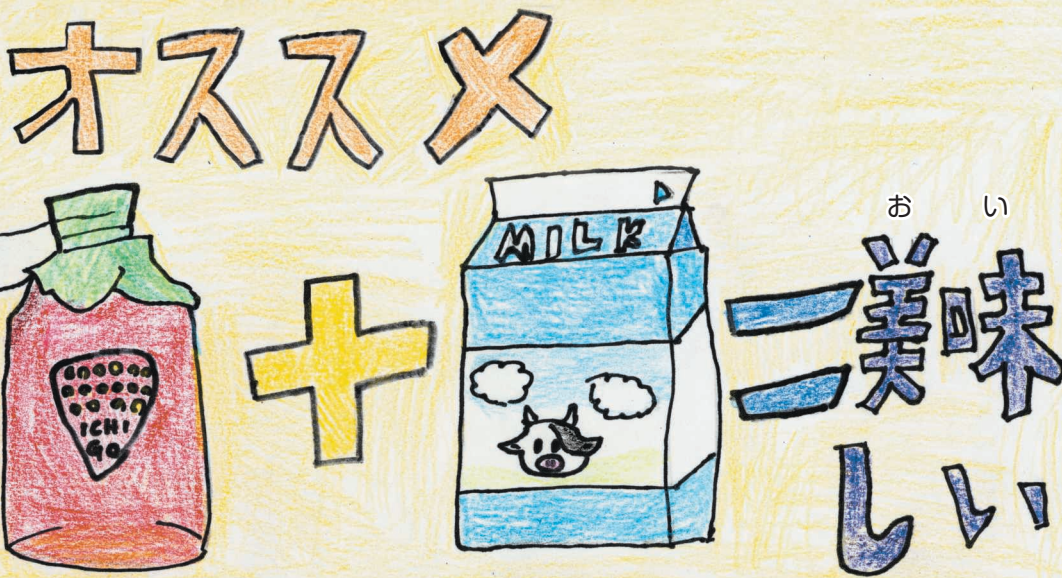
作っているそうです。イチゴビネガー作りを始めたきっかけは「もったいない精神」だそうです。会長の後藤さんはイチゴ農家をしていて、規格外で廃棄するイチゴがもったいないと感じたそうです。そのイチゴを何とか有効活用できないだろうかと考え、イチゴビネガーを作ることになったそうです。次に、イチゴビネガーの材料や作り方について話を聞きました。材料は、イチゴと砂糖、酢を使って作るそうです。作り方は、ま



イチゴビネガー



規格外を活かす



オススメ + 美味しい

新聞ができるまで

由布市東庄内小

五感フル回転、試行錯誤



⑤導入授業で池田記者に新聞の仕組みを教わる児童たち（2022年5月24日）⑥地域の人に取材する児童（10月13日）⑦レイアウト授業で中谷記者と一緒に見出しを考える（12月20日）

ろおの会」にも取材をした。丸いボトルに入れたパッケージが愛らしい、イチゴのビネガーを作る同会。もったいない精神から生まれたという商品開発の経緯を聞き、試飲もし

た。五感をフル回転させながら、どんな記事を書こうかと考えた。取材後は、分かりやすく、きちんと伝わるような紙面にしたいと試行錯誤。聞いた話の中から取捨選択し、

文章を作った。大分合同新聞社ニュース編集部（当時）の中谷悠人記者(38)からは見出しやレイアウトについて学習。カラフルなイラストを添え、思いを込めた新聞を完成させた。

この企画は小学生（主に5、6年生）が、地域の魅力や課題を取材し、新聞にまとめる作業を通して古里を見詰め直すことを目的としています。問い合わせは大分合同新聞社地域連携室「飛び出せ学校」係へ。☎097・538・9729、Eメールnie@oita.press.co.jp



大分合同新聞 Gate
プレミアムオンライン



新聞づくりの様子をご覧ください